

安曇野市教育委員会11月定例会会議録

日 時；平成27年11月20日（金）午前 9 時30分

場 所；安曇野市役所 3 階「会議室301」

出席者

教育委員：教育委員長 唐木博夫、委員長職務代理者 宮澤豊弘、教育委員 須澤真広、
教育委員 横内理恵子、教育長 橋渡勝也
事務局：教育部長 北條英明、学校教育課長 古幡彰、生涯学習課長 蓮井昭夫、
文化課長 那須野雅好、図書館交流課長 高嶋俊明、
書記：学校教育課教育総務係長 大澤明彦、教育総務係 岩原遼子

◎開 会

教育部長 おはようございます。ただいまから安曇野市教育委員会の11月定例会を始めます。

◎教育委員長挨拶

教育部長 唐木委員長からご挨拶をお願いいたします。

委員長 おはようございます。横内教育委員さんをお迎えいたしまして、第11期という数え方になるのでしょうか、教育委員会を開くという形になります。よろしくお願いいたします。

安曇野市の教育、文化、スポーツ振興に向け、活発な議論をお願いしたり、それから教育委員としての活動を通して寄与していきたいというふうに思います。課題とか対応しなければいけない問題というのは教育委員会で非常にたくさんのものを持っているわけでありま
すけれども、市民のよりよい教育サービスの提供とか子どもたちのよりよい育ち、市民の豊かな生涯学習とか生涯スポーツなどに向けて、いい環境のなりを求めていきたいと思っております。

先日、11月17日に校長会と教育委員会との懇談会があったわけなんですけれども、その席で校長先生方から各校の状況とか、それから安曇野市全体を取り巻く教育の状況について率

直なお話をいただいたり、資料等を提供していただきました。それぞれご苦労されている中で、それぞれの学校の良さを生かしながら教育実践を進めていただいていることを大変にありがたく思ったわけです。

また、違う機会にお話しできることがあったらなと思っているわけですが、一番強く思ったことでありますが、やはり安曇野市の子どもたちのゼロ歳から18歳までの確かな育ちを保障することが必要かなと思いました。その育ちに関していろいろな部局とかいろいろな仕組みの中でうんと努力しているわけですが、それがつながっているのかな、有機的に連携をとれているのかなというところが、これから11年目の課題かなというふうに思ったわけなんです。連携することによってそれぞれの機能を補完できますし、また1足す1が2以上の効果というのは当然出てくるわけですので、そんなところを課題としていきたいと思いました。

それにしても、現場主義という言葉がよく言われるわけなんですけれども、私たち自身も現場に行ってみる、そしていろいろな機会をとらえていろいろな情報を自分で集めていくという、そういう努力が必要かなというふうに思ったわけなんです。そのことに関しては私自身も非常に反省をしまして、随分知らないことも増えているとか、そのことはちょっとわからないなということが多々ありました。やはり言葉で現場主義ということを使うのは簡単なわけなんですけれども、昔自分で使った言葉なんですけど、例えば教育は学校で行われる、事故も学校で起こる、それからいろいろな文化行政も現場で行われていく、そして課題も現場で発生していく、そして対応も現場でできるんだということではないかなと思いました。やはり自分たち教育委員も現場へできるだけ足を運ぶ、そして情報をいろいろな形で集めていく、またそんなことで事務局との連携もさらに図っていきたいなというふうに思います。よろしくお願いいたします。

本日の協議でありますけれども、総合教育会議等重要なポイントとなることがありますので、よろしくご協議をお願いいたします。

以上であります。

◎発議による非公開案件の決定について

委員長 それでは、本日の会議の公開、非公開について扱っていききたいと思います。

教育委員会会議について、地方教育行政法第14条第7項により、教育委員会の会議は、公

開する。ただし、人事に関する事件その他の事件について、教育長又は委員の発議により、出席委員の3分の2以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができるとされております。

本日の協議議案、報告事項において、安曇野市情報公開条例第7条第2号により、個人に関する情報で、特定の個人が識別され、又は識別され得るもので、個人情報の保護に該当する議案・報告事項として、報告事項第4号 平成27年度児童生徒の区域外通学者について、第5号 教育長報告、以上について、非公開とするよう発議いたします。

これに関連して委員から発言はありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 なければ、議決に移ります。

今の報告事項第4号、5号について非公開とすることについて、賛成の方は挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

委員長 ありがとうございます。3分の2以上の賛成がありましたので、議決されました。

それでは、本日の会議について、公開する議案・報告事項として、議案第1号から議案第3号、報告事項の第1号から第3号、非公開とする報告事項は、報告事項第4号、第5号といたします。

協議、報告の順番は、議案第1号から第3号、報告事項第1号から第3号を扱い、以後を非公開とし、報告事項第4号、第5号を扱います。

なお、議案第3号にかかわる申請書は個人情報に記載されているため、非公開といたします。

続きまして、会議録についてであります。10月定例会と第1回臨時会の会議録が出ています。発言の趣旨や字句などで修正すべきところがありましたら、事務局に申し出てください。事務局より会議録の校正確認依頼が出ていますので、それに沿って校正をお願いいたします。

◎議案第1号 公民館長の選考について

委員長 それでは、協議に入ります。

議案第1号をお願いいたします。

生涯学習課長 「公民館長の選考について」資料により説明。

委員長 ありがとうございました。

ただいまの説明について質問、ご意見を願います。

(発言する者なし)

委員長 私のほうから質問させていただきたいと思いますが、公民館長の募集要領にかかわってありますが、今回4の募集方法の中で課題論文「『安曇野市公民館の理念』を達成するために、これからの時代に求められる公民館活動」ということで大変重要なポイントを挙げていらっしゃるわけですが、先日決定されました安曇野市公民館の理念について、これは市民にどのように周知されているのでしょうか。

生涯学習課長 公民館理念につきましては、今ホームページ上等にも掲載等を進めてきております。あと公民館報等には載せながら周知を図っていく形を考えております。この募集につきましても公民館の理念の、全文を載せるのかですが、ここの中に募集の広報、またはホームページ等にも掲載していきながら進めていきたいというふうに考えております。

委員長 他にご意見等ありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

委員長 それでは、公民館長の選考について、このような手順で進めていただくということについてご異議ありませんでしょうか。

(「委員長、すみません」の声あり)

生涯学習課長 4ページの名簿でございます。恐れ入ります。三郷地域の選考委員の宮澤委員さんにおきましては職務代理「者」をつけてしまいましたので、「者」の削除をお願いいたします。

委員長 どちらですか、制度上の名称。

生涯学習課長 「者」を取っていただいて、お願いしたいと思います。

委員長 それでは、まとめでありますけれども、この手順、それから選考委員の形で公民館長の公募を行うことについて異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 では、異議なしということですので、これで進めていただきたいと思います。

ただ、今後2年間の中でまた公民館については大変重要な時期を迎えていたり、制度上のこともいろいろと変わってきたり、工夫しなければいけないことがありますので、公民館長の選考は大変重要かというふうに思われますので是非、適任者が選ばれるようにご配慮よ

ろしくお願いいたします。

◎議案第2号 総合教育会議について

委員長 続きまして、第2号、総合教育会議について、お願いいたします。

学校教育課長 「総合教育会議について」資料により説明。

委員長 ありがとうございました。

今まで安曇野市の教育大綱、安曇野市の教育について、3回の教育委員会議の中で審議をしてきて、それが決定いたしました。これをもとにして、総合教育会議に提案して決定をされていくということではありますが、総合教育会議の持ち方について提案がありましたが、これについてご質問、ご意見お願いいたします。

(発言する者なし)

委員長 今日の配付資料の中に総合教育会議の進行について、また重ねて機会をもってあつかわれるということになりますが、会議の持ち方について、大綱についてと内容的には学校教育の充実、生涯学習活動の推進についてという形で内容となっております。11月25日、午前9時30分から11時30分までということではありますが、会議についてよろしいでしょうか。

それでは、その会議の持ち方についてご異議ございませんでしょうか。

よろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 では、異議なしということですので、総合教育会議について11月25日にもっていただくということで準備を進めていただきたいというふうに思います。よろしくお願いいたします。

◎議案第3号 共催・後援依頼について

委員長 続きまして、第3号、共催・後援依頼について、お願いいたします。

生涯学習課長 「共催・後援依頼について」資料により説明。

No. 1027 2016第10回新春さわやか元旦マラソン

安曇野総合型地域スポーツクラブ スポネット常念より後援申請

委員長 ありがとうございます。

これは10回目なのですが、後援依頼は初めてということですか。

生涯学習課長 はい。

委員長 新春さわやか元旦マラソンについて後援依頼があります。これについてご質問、ご意見をお願いいたします。

(発言する者なし)

委員長 それでは、後援可としてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 では、後援可ということをお願いいたします。

図書館交流課長 「共催・後援依頼について」資料により説明。

No.2 安曇野さんぽ市 安曇野案内人倶楽部 安曇野さんぽ市実行委員会より共催申請

委員長 安曇野さんぽ市の共催依頼であります。これについてご質問、ご意見をお願いいたします。

(発言する者なし)

委員長 それでは、例年に従って共催可ということではよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 共催可ということでいたしますので、よろしくお願いいたします。

それでは、以上で協議議案を終了いたしまして、報告事項に移りたいと思います。

◎報告第1号 平成27年度 中学生議会について

委員長 では、報告事項第1号、安曇野市中学生議会についてお願いいたします。

学校教育課長 「平成27年度 中学生議会について」資料を読み上げ。

委員長 ただいまの報告についてご質問、ご意見をお願いいたします。

どうぞ。

教育長 私も当日、執行部側で答弁をしたものでございますけれども、5名の議員がそれぞれ勉強会をもって市の教育行政について率直な意見をいただきました。これを見ていただくと、およその概要がおわかりいただけるかと思うんですが、私どもいろいろなところで市民に向けて情報発信をしているわけですが、そういったものも小、中学校に届けているつもりでおりますが、当該の中学生の側から見るともっとさまざまな情報が欲しいというような

意見をいただいております。私どもが届けているつもりでも届いていないというようなところも感じましたので、これからさらに工夫をしていきたいなと思いました。

また当日の傍聴ですが、校長会を代表して豊科北中学校の佐藤校長が傍聴しまして、その後の役員会のところで報告がありました。そのときに主権者教育ということで、政治に関心を持つという部分で大事にされているので、今後こういった議会に教職員であるとか、あるいは生徒の傍聴であるとか、あるいは今後あづみ野テレビの放映もあるわけですが、そんなものを授業に活用していただきより一般の中学生にも議会のことを知らせていただくようお願いしてまいりました。今後に向けて広がりが出てくればいいな、そんなことを期待しております。

以上です。

委員長 他にご質問、ご意見はお願いいたします。

どうぞ。

横内委員 中学生議会は、政治や行政に触れる機会となって議会の仕組みを直接学べたりしたことは若者の政治関心の向上のための一つの助けとなったことと思います。自分たちが課題を提起して、その課題に解決策を見出すために自分たちで学習するという機会は学校ではあまりないと思うので、今後も開催を続けていってほしいと思います。そして、子どもたちが大勢の前で考えを述べたり、意見表明するという経験もまた大切な学習の場になったと思います。

委員長 ありがとうございました。

他にどうでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 幾つか今、ご意見を出していただいている今後の主権者教育へのつながりも公表していく、それから大事な経験の場として活用していくということであります。

それから、もう1件、質問事項の中で幾つか中学生議員の中から今後、検討していかなくてはいけないこととか一種の宿題的なことも出されておりますので、答弁の中で差し支えない範囲で、これについてどのような方向性でお答えしたか、お話しいただければと思います。

教育部長 それでは、およその答弁の概要ですが、山口議員の文化を知らない人が多いので、絵本だとかいろいろな冊子をというようなご提案だったのですが、なかなかこれを市が全部、例えば絵本をつくって配ったりとか冊子を全ての各家庭といってもなかなか難しい

ものがあるものです。絵本とかは逆に言えば是非、身近なところで地域の人と一緒に試みてはどうかということで実は私、自分の地区の例を出しまして地区で記念誌をつくった中に地域の民話をございまして、それを今年の敬老会、またクリスマス会なんか、クリスマス会の話は答弁ではしなかったのですが、子どもたちと地域の方が絵本をつくってそれを敬老会で披露したと。そういう大変お年寄りの皆さんも喜んだし、つくって取り組んだ子どもたちも気持ちいいというか、心が温まったというようなお話をさせていただく中で、行政として絵本づくりまで全てがちょっと難しいので、そういういろいろな題材の資料は「安曇野の郷科書」、これは安曇野検定に向けた、ああいうものとか「安曇野風土記」の水をテーマにしたものとかいろいろなものをつくっているの、そういうものを活用して自ら是非、地域の人と取り組んでみてはいかがでしょうということで、行政としてはそれを全てやるのはなかなか難しいかなというような答弁をさせていただきました。また、いろいろな小冊子の話もそういう題材になるものは幾つか既につくってきておりますので、そういうのを是非うまく活用していただきたいというようなお話をさせていただきました。

次の谷川議員の図書館については、やはり教育長が申しあげましたように、図書館だよりLa・Bookというのも小、中学生向けには配ってはいらるんですが、ちょっと低学年用には難しいのではないかなというようなお声も聞いていますし、この辺はもう少し工夫をしてもっともっと情報発信をしていかなければいけないと、こういうふうにお答えをさせていただいたところでございます。

また、古市議員のご質問につきましては、一つは小学校での放課後の学習室等もやっているわけなんです、実はある中学校ではスクールサポート事業の中で中学生向けの放課後学習室的なものを始めているということもありまして、これについてはやはり今後の私どもが取り組む一つの施策としてどういう形、小、中学生に向けてどういう勉強部分というのですか、学力の部分なりでのサポートができるかというので大変貴重なご提案をいただいたかととらえております。ただ、そこですぐこういうふうにしますというところまではお答えできなかったのですが、いずれにしてもスクールサポート事業を充実させて、より地域と家庭と学校が連携した安曇野らしい信州型コミュニティスクールを構築していきたいというふうにお答えさせていただきました。

学校給食の食べ残しのアンケートでメニューを変えるというのは正直大変難しいと、極力子どもたちが食べ残しを減らすように、ちょっと苦手な食材かなと思われるようなものは、大体カレーは皆さん好きですので、それをちょっと小さめに入れたりとか、そのような工夫

をしているというようなお答えをさせていただきました。いろいろな安曇野の日の中村屋カリーにしても、より地域の食材を生かして子どもたちには極力楽しんで食べ残さないようにというようなお願いをしたところですし、あと学校給食は年間約200日ですので、年間で言えば2割程度ですから家庭での食生活とか、そういうのも是非大切にしていきたいというようなお話をさせていただいたところです。

最後の瀧澤議員の発言については、社会体育としての部活動延長というのはなくなったわけなんですけど、この冬場、逆に言うとこれから部活動としてやるとなると帰りが暗い時間帯での帰宅になるということで、その辺の対応を学校のほうでもう始めていますということですが、いずれにしてもいろいろな課題は当然出てくるかと思います。それについては中学校体育連盟、また文科系も含めて学校、教育委員会と常に課題をしっかりと把握しながら改善するところがあればしていくというようなことで、答弁をさせていただいたところでございます。

以上です。

委員長 ありがとうございました。

丁寧なご報告ありがとうございました。

いずれにせよ、内容的に非常に将来の安曇野の教育とか文化を考えていくときの大事な芽が幾つも見えるのではないかと思います。例えば、安曇野市民でありながら安曇野の文化を知らない、これは教育委員会でよく話題になることでありますが、例えば信州だと信州学を始めようかというような知事の発言があるのに、例えば安曇野だったら安曇野学というようなものもいいのかとか、それから生涯学習課でつくった非常にすばらしい「安曇野の郷科書」をもっと活用する、またはいろいろな形で配布していくとか、それから図書館の機能の持たせ方であるとか、もうちょっと学びに関して格差社会になりつつあると。学びへの貧困への対策というようなことも一つの芽があるのかなと思ったり、それから部活動のほうも部活動の手引きという形でおりにきて、またつくったりしたわけですが、それが本当に子どもサイドの視点に立っていたかどうかということようなところも考えさせられるところが多々あるわけです。是非、こういう中学生議会を持っているわけですので、将来の社会を担っていく子どもたち、まさに広い意味での主権者教育につながるような形でさらに成熟させていただけたらありがたいかなというふうに思います。

ご報告ありがとうございました。

委員からよろしいですか。

(発言する者なし)

委員長 では、次に移りたいと思います。

◎報告第2号 後援依頼の教育長専決分の報告について

委員長 では、報告事項第2号をお願いいたします。

生涯学習課長 「後援依頼の教育長専決分の報告について」資料を読み上げ。

委員長 文化課、続けてください。

文化課長 「後援依頼の教育長専決分の報告について」資料を読み上げ。

委員長 いずれも過去承認ということであります。

教育長専決について、ご質問、ご意見ありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

委員長 それでは、ご報告いただきました。ありがとうございました。

◎報告第3号 平成27年度事業進捗状況(懸案事項等)

委員長 続きまして、第3号、平成27年度事業進捗状況の報告をお願いいたします。

学校教育課、お願いいたします。

(1) 学校教育課報告

学校教育課長 「平成27年度事業進捗状況報告について」資料を読み上げ。

委員長 学校教育課の報告について、ご質問、ご意見等がありますでしょうか。よろしいですか。

教育部長 補足させていただきますけれども、来週27日までの予算の要求の内容でございます。

財政課長査定、部長査定、理事者査定で、最終的に予算が確定するのは1月下旬でございます。来月の定例教育委員会には、予算要求の概要等をご報告させていただきたいと思います。

なお、今回の報告はまだ確定ではございませんので、その部分についてはまた公開かどうかはご協議いただきたいと思います。例えば今学校教育課長が申し上げましたように奨学金制度の創設の関係とか幾つか新たな取り組みの部分等を中心に、また課題になっているようなところを中心に報告をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。

委員長 よろしく願いいたします。

(2) 生涯学習課報告

委員長 それでは、生涯学習課、お願いいたします。

生涯学習課長 「平成27年度事業進捗状況報告について」資料を読み上げ。

委員長 生涯学習課からの報告につきまして、質問、ご意見等ありますでしょうか。
よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 ありがとうございました。

(3) 文化課報告

委員長 続きまして、文化課、お願いいたします。

文化課長 「平成27年度事業進捗状況報告について」資料を読み上げ。

委員長 文化課の報告について、ご質問、ご意見等お願いいたします。
よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

(4) 図書館交流課報告

委員長 それでは、図書館交流課、お願いいたします。

図書館交流課長 「平成27年度事業進捗状況報告について」資料を読み上げ。

委員長 図書館交流課について質問、ご意見等ありますでしょうか。
(発言する者なし)

委員長 ありがとうございました。

それでは、公開はここまでといたしまして、非公開といたしたいと思いますので、よろしく
お願いいたします。

(以後、非公開会議)

◎報告第4号 平成27年度児童生徒の指定校変更及び区域外通学者について

◎報告第5号 教育長報告

(以後、公開会議)

◎その他

(1) 最近の新聞紙上における教育委員会関連記事の報告について

委員長 最近の新聞紙上における教育委員会関連記事の報告であります。また今回も丁寧に収集していただき、教育にかかわることはいろいろなことを中心であります。読んでいただきたいと思います。

(2) 各種委員の選出

委員長 それでは、その他の(2)、各種委員の選出についてお願いいたします。

学校教育課長 「安曇野市民生委員推薦会委員の推薦、安曇野市学校給センター運営委員会委員について」資料を読み上げ。

委員長 では、事務局のほうと連絡をとりながらありますが、安曇野市民生委員推薦会委員については須澤委員にお願いしたいということですが、よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

委員長 よろしくをお願いいたします。

それから、安曇野市学校給食センター運営委員会委員については、保護者委員の立場から横内委員にお願いしたいと思いますが、よろしくをお願いいたします。

では、そのような形で進めていただきたいと思います。お願いいたします。

(3) 今後の日程等について

委員長 続きまして、今後の日程であります。

第2回総合教育会議が11月25日の9時30分から、それから次回の定例会の予定が12月22日の13時30分からということで計画されております。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 お願いいたします。

(4) その他

委員長 では、その他事項で何かありますでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 委員のほうから何かご発言ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

委員長 それでは、この後閉会いたしましてその後、総合教育会議の持ち方等について少し勉強会というか、打ち合わせを行いたいというふうに思いますので、お願いいたします。

一旦閉会していただいて、その後少し休憩をとって次に入りたいと思います。

それでは、私のほうからはお返しします。

◎閉 会

教育部長 どうもありがとうございました。

それでは、以上をもちまして安曇野市教育委員会の11月定例会を終了させていただきます。

お疲れさまでございました。